稟　議　書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 起案日 | 202X年5月10日 | 決済希望日 | 202X年5月20日 |
| 部署 | 事業開発部 | 氏名 | 鈴木太郎 |

ポイント①提携内容を具体的に説明

|  |  |
| --- | --- |
| 件名 | 株式会社XYZとの業務提携契約の締結 |
| 内容 | 当社と株式会社XYZは、両社の強みを活かした新サービスの共同開発と提供に向けて業務提携を行うことで合意しました。  提携内容は、当社が有する技術力と株式会社XYZの販売ネットワークを融合させ、革新的なソリューションを開発・販売することです。  契約期間は締結日から3年間とし、双方の合意により更新可能とします。  提携に伴う収益分配は、売上高に応じて当社60%、株式会社XYZ40%の比率で配分します。 |
| 目的 | 本業務提携により、当社の技術力と株式会社XYZの販売力を掛け合わせることで、市場ニーズに即した新サービスを迅速に提供し、両社の売上拡大と利益向上を目指します。  ポイント②提携による効果を明確に説明  また、互いの強みを活かした協業を通じて、両社の企業価値向上と長期的なパートナーシップの構築を図ります。 |
| 備考 | 契約締結後、速やかに共同開発体制を整備し、新サービスの開発に着手します。  契約内容の詳細は、別添の契約書案をご参照ください。 |
| 添付資料 | 株式会社XYZとの業務提携契約書案  新サービスの概要資料、市場調査報告書 |